

9月の天候

2013年（平成25年）9月の特徴：

○北・東日本と沖縄・奄美は高温

日本の南海上の亜熱帯高気圧が平年より強く、また偏西風も平年より北を流れたため、西日本を除いて月平均気温が高く、特に沖縄・奄美ではかなり高かった。

○東日本日本海側と西日本は多雨・多照

上旬には秋雨前線と台風第17号、中旬半ばには台風第18号の影響を受けて広範囲で大雨となり、東日本太平洋側と沖縄・奄美を除いて月降水量が多く、特に東日本日本海側ではかなり多かった。一方、中旬以降は移動性高気圧に覆われて晴れる日が多かったことから、北日本を除いて月間日照時間が多く、特に東日本と西日本ではかなり多かった。

○台風第18号で広範囲に大雨

15～16日に、東海地方に上陸して三陸沖に抜けた台風第18号とその北側に停滞していた秋雨前線の影響で、北日本から西日本にかけての広い範囲で大雨となり、各地で大きな被害が発生した。福井県、滋賀県、京都府では大雨特別警報が発表された。

○沖縄・奄美の一部では少雨が継続

湿った気流の影響で雨の降る日はあったものの、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。月降水量は少なく、沖縄・奄美の一部では7月以降の少雨の状態が継続した。

1 概況

上旬は、秋雨前線が本州付近に停滞し、沖縄・奄美を除いて全国的に曇りや雨の日が多かった。日本の南東海上で勢力を強めた太平洋高気圧の縁をまわって湿った気流が流れ込んだほか、4日には九州に上陸した台風第17号の影響も加わり、1～4日は、西日本の各地で大雨となるほか関東地方の各地で竜巻が発生した。秋雨前線の北側には寒気も流れ込んだため、西日本では気温の低い日が多く、9月上旬としては20年ぶりに旬平均気温がかなり低くなった。15～16日は、東海地方に上陸して三陸沖に抜けた台風第18号とその北側に停滞していた秋雨前線の影響を受け、北日本から西日本にかけての広い範囲で大雨となり、各地で河川の氾濫や土砂崩れ等の大きな被害が発生した。福井県、滋賀県、京都府では記録的な48時間降水量となり、大雨特別警報が発表された。また、この台風に伴って、各地で竜巻等の突風が発生した。東・西日本では、この15～16日を除くと、中旬以降は移動性高気圧に広く覆われて晴れの日が多く、中旬の西日本および下旬の東日本日本海側と西日本太平洋側の日照時間は1961年の統計開始以来最も多くなった。なお、関東地方だけは台風第20号が南海上を北東進した影響で、24～26日に曇りや雨となった。北日本では、中旬以降、天気は周期的に変わり、24～25日には前線の活動が活発となり、北海道ではまとまった雨となった。沖縄・奄美では、中旬以降も湿った気流の影響を受ける日もあったが、高気圧に覆われて晴れの日が多く、一部の地域では少雨の状態が継続した。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

月平均気温は、沖縄・奄美ではかなり高く、北・東日本で高かった。西日本は平年並だった。

(2) 降水量

月降水量は、東日本日本海側ではかなり多く、北・西日本で多かった。一方、沖縄・奄美では少なかった。沖永良部（鹿児島県）では9月の月降水量の少ない方からの1位を更新した。東日本太平洋側は平年並だった。

(3) 日照時間

月間日照時間は、東・西日本ではかなり多く、沖縄・奄美で多かった。水戸（茨城県）、甲府（山梨県）、鳥取、姫路（兵庫県）など8地点では9月の月間日照時間の多い方からの1位を更新した。北日本は平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2013年9月）

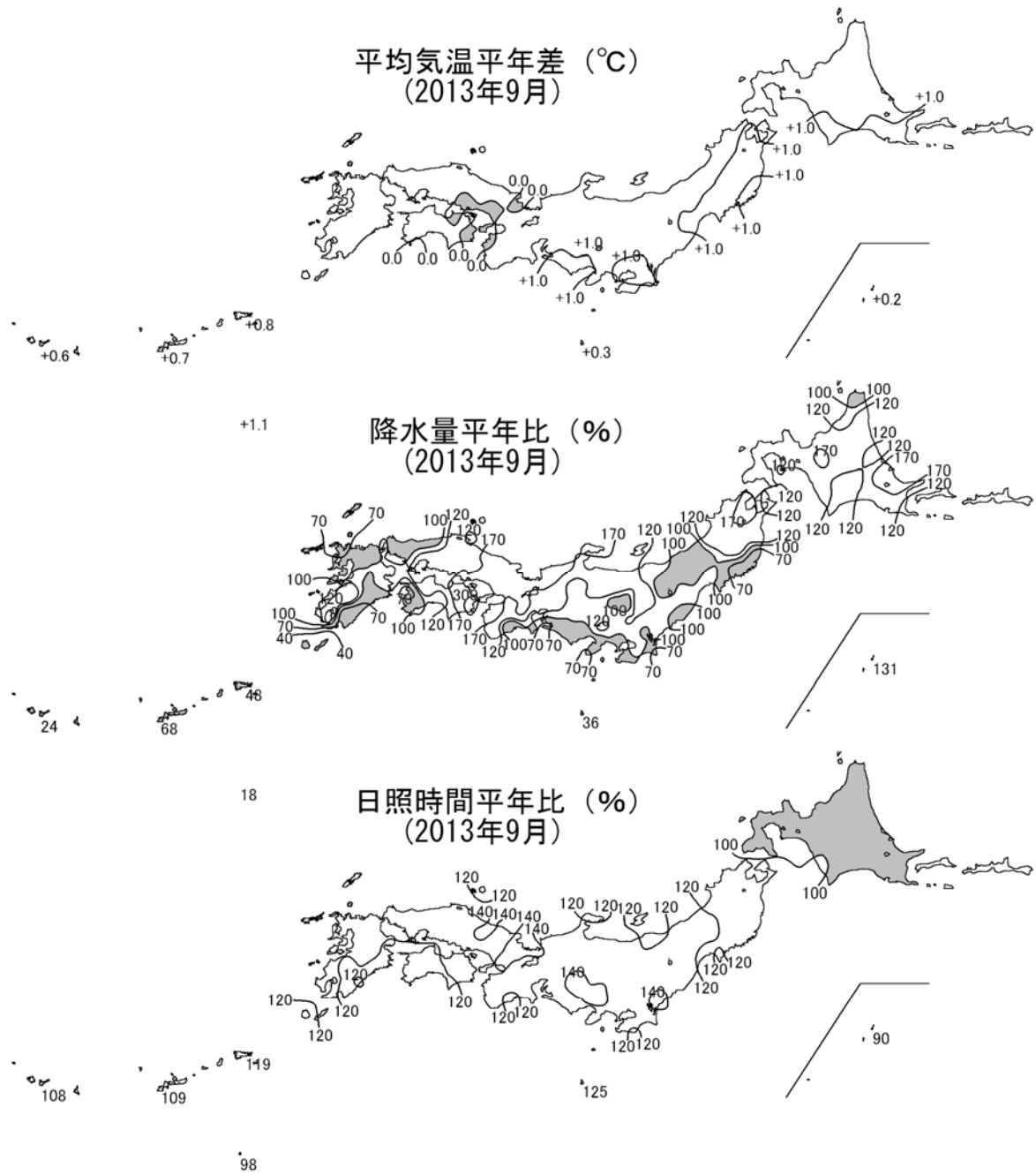
	気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）		気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）
北日本	0.8 (+)	124 (+) 日 131 (+) 太 117 (+)	102 (0) 日 100 (0) 太 104 (0)	北海道	0.8 (+)	136 (+) 日 140 (+) 才 146 (+) 太 125 (+)	90 (-) 日 85 (-) 才 92 (-) 太 95 (0)
				東北			
東日本	0.7 (+)	119 (+) 日 165 (+)* 太 107 (0)	132 (+)* 日 128 (+)* 太 133 (+)*	関東甲信	0.8 (+)	108 (0)	133 (+)*
				北陸	0.3 (0)	165 (+)*	128 (+)*
				東海	0.8 (+)	105 (0)	133 (+)*
西日本	0.3 (0)	129 (+) 日 114 (+) 太 142 (+)	126 (+)* 日 127 (+)* 太 126 (+)*	近畿	0.1 (0)	199 (+)* 日 202 (+)* 太 198 (+)*	136 (+)* 日 139 (+)* 太 135 (+)*
				中国			
				四国	0.1 (0)	157 (+)	120 (+)
				九州北部	0.5 (+)	92 (0)	126 (+)*
				九州南部 ・奄美	0.6 (+)	67 (-)	121 (+)
					本 0.6 (+) 奄 0.9 (+)*	本 75 (0) 奄 32 (-)*	本 122 (+) 奄 114 (+)
沖縄・奄美	0.7 (+)*	46 (-)	111 (+)	沖縄	0.6 (+)	52 (-)	109 (+)

階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
 (*):はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
 太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

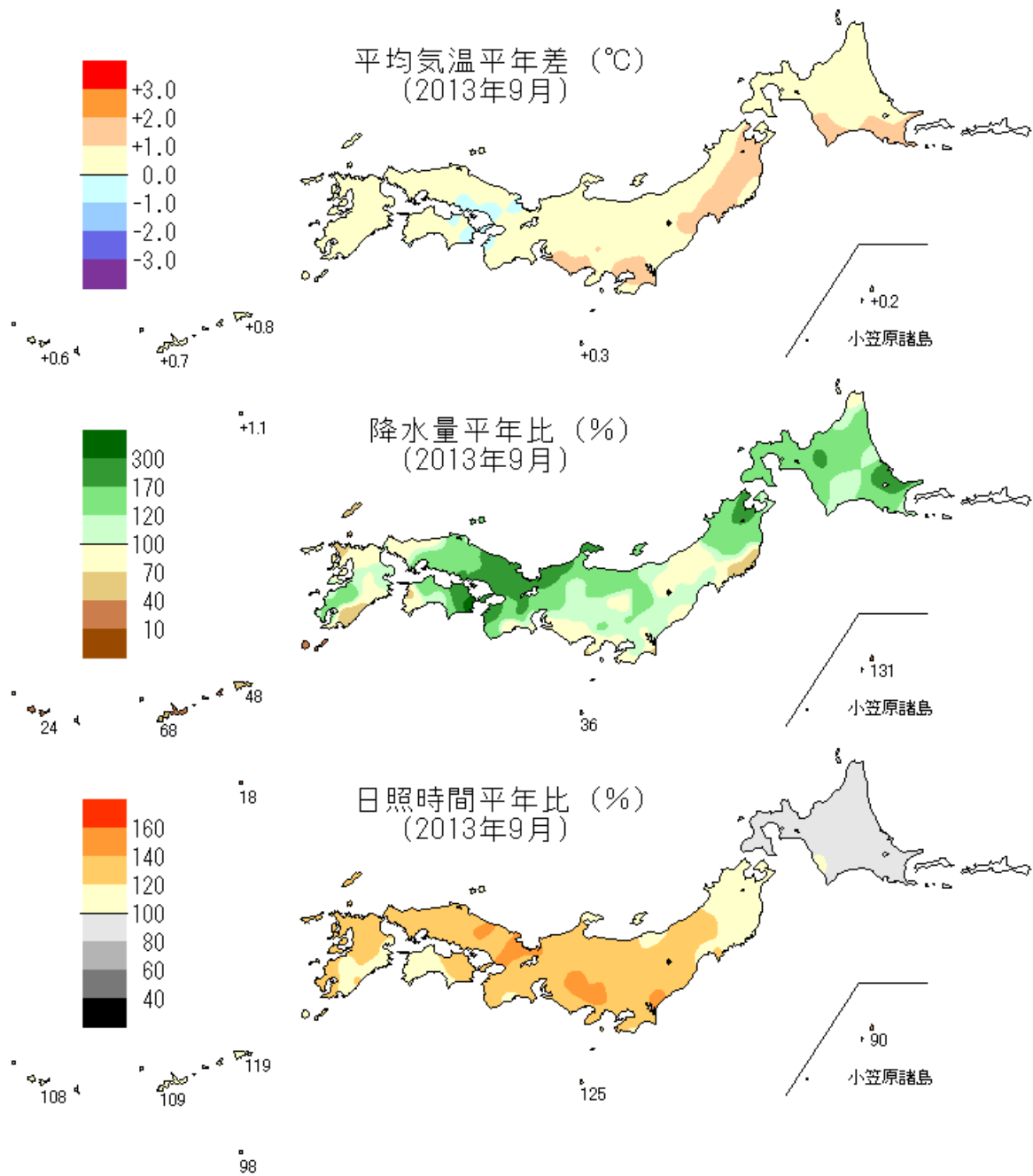
・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2013年9月）（等値線図）



注) 陰影の部分は、平年値より低い（少ない）地域を示す。

平年差（比）図（2013年9月）



3 旬別の天候経過

上 旬：秋雨前線が本州付近に停滞し、沖縄・奄美を除いて全国的に曇りや雨の日が多かった。日本の南東海上で勢力を強めた太平洋高気圧の縁をまわって湿った気流が流れ込んだほか、4日には九州に上陸した台風第17号の影響も加わり、1～4日は、西日本の各地で大雨となった。また、2日に埼玉県で、4日には栃木県で竜巻が発生した。なお、この降水により四国地方の少雨の状態は一気に解消した。一方、秋雨前線の北側には寒気も流れ込んだため、西日本では気温の低い日が多く、9月上旬としては20年ぶりに旬平均気温がかなり低くなった。関東甲信地方では、1～3日に前線の南側で晴れて厳しい残暑となった。沖縄・奄美では、1～3日に台風第17号の影響で雨が降ったが、その後は高気圧に覆われて晴れの日が続いた。

旬平均気温は、西日本でかなり低く、北・東日本と沖縄・奄美は平年並だった。

旬降水量は、東日本日本海側と西日本ではかなり多く、北日本日本海側と東日本太平洋側で多かった。北日本太平洋側と沖縄・奄美は平年並だった。

旬間日照時間は、北・東・西日本で少なく、特に東日本日本海側ではかなり少なかった。一方、沖縄・奄美は多かった。

中 旬：11～14日に弱い気圧の谷の影響で雲の広がった所はあったものの、高気圧に覆われて概ね全国的に晴れとなった。15～16日は、東海地方に上陸して三陸沖に抜けた台風第18号とその北側に停滞していた秋雨前線の影響を受け、北日本から西日本にかけての広い範囲で大雨となった。福井県、滋賀県、京都府では記録的な48時間降水量となって大雨特別警報が発表されるなど、北日本から西日本の広範囲に及ぶ各地で河川の氾濫や土砂崩れ等の大きな被害が発生した。また、この台風に伴って、和歌山県から北海道に至る7都道府県で竜巻等の突風が計12個発生した。なお、この降水によって、東日本太平洋側の一部で続いていた少雨の状態は解消した。17～20日は、再び移動性高気圧に広く覆われて全国的に晴れの日が続き、西日本では、旬間日照時間が1961年以降で最も多くなった。また、この移動性高気圧は乾いた空気を伴っていたことから、東・西日本では、最低気温が平年を平均して2～3℃下回る一方、最高気温は平年を1～2℃上回り、日較差が大きかった。沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われて、概ね晴れて気温の高い日が続き、旬平均気温は1961年以降で最も高かった。

旬平均気温は、沖縄・奄美ではかなり高く、北・西日本で高かった。東日本は平年並だった。

旬降水量は、西日本太平洋側と北・東日本で多く、特に北日本日本海側ではかなり多かった。一方、西日本日本海側と沖縄・奄美では少なかった。

旬間日照時間は、東・西日本ではかなり多く、北日本太平洋側で多かった。北日本日本海側と沖縄・奄美は平年並だった。

下 旬：東・西日本では、移動性高気圧に覆われて晴れた所が多く、東日本日本海側と西日本太平洋側では、旬間日照時間が1961年以降で最も多くなった。一方、南からの湿った気流の影響で太平洋側では雨の降った所もあった。特に関東地方では台風第20号が南海上を北東進した影響で、24～26日は、曇りや雨となった。北海道では、24～25日に前線の活動が活発となり、まとまった雨となった。沖縄・奄美では、21日に台風第19号の外側の雲域がかかったため、曇りや雨となったが、その後は高気圧に覆われて晴れの日が続いた。

旬平均気温は、全国的に高かった。

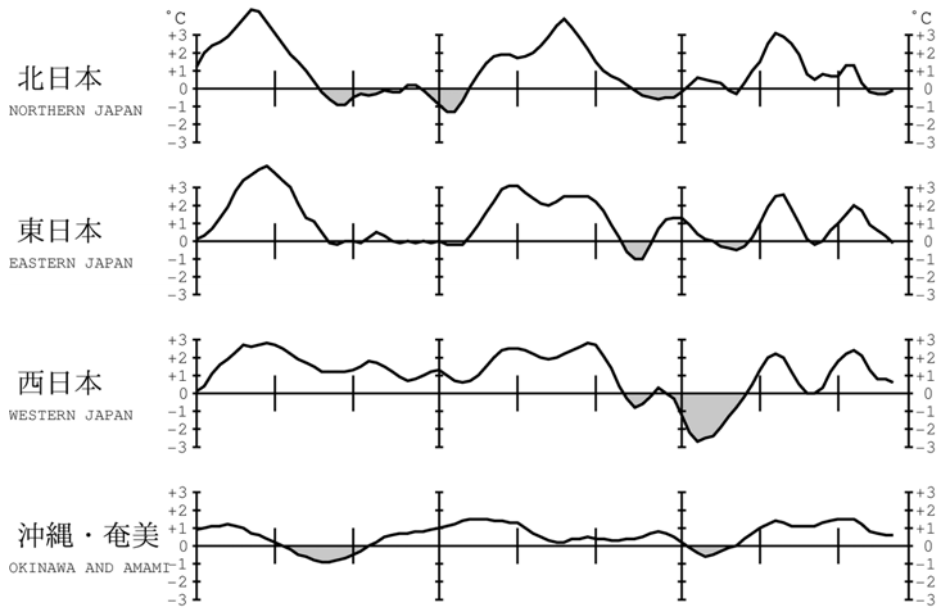
旬降水量は、全国的に少なく、東・西日本ではかなり少なかった。

旬間日照時間は、北日本日本海側と東・西日本ではかなり多く、北日本太平洋側で多かった。沖縄・奄美は平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

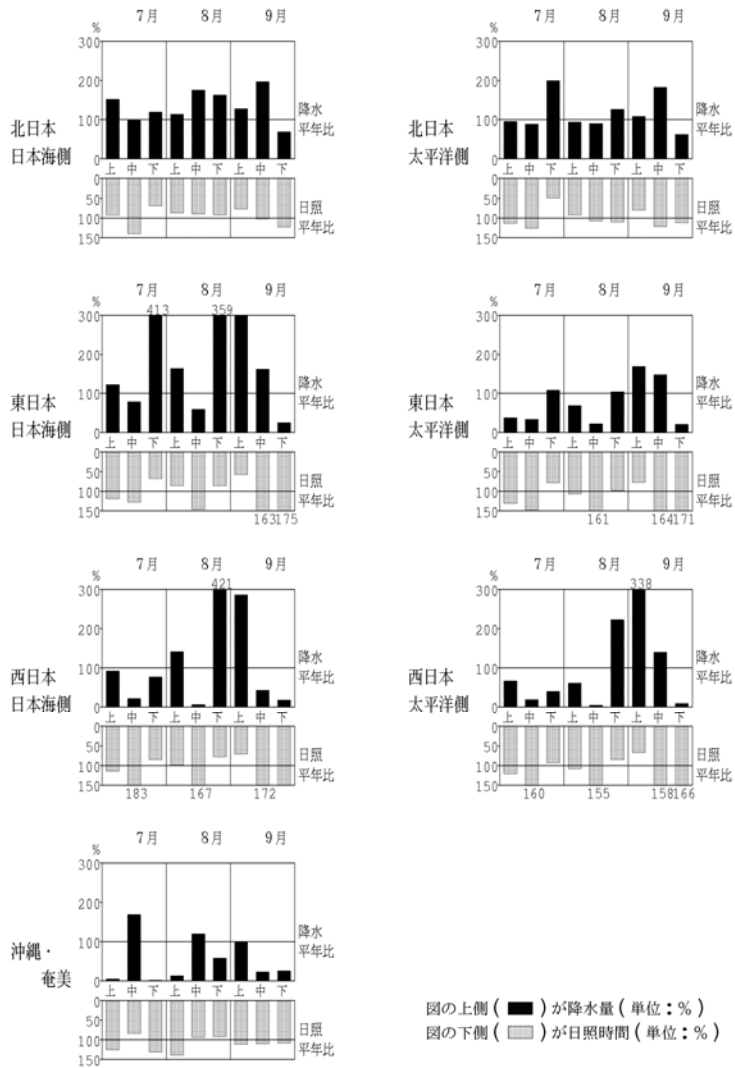
2013年

7月 8月 9月
上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬



TIME SERIES OF 5-DAY RUNNING MEAN TEMPERATURE ANOMALY FOR SUBDIVISIONS

旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



5 全国気候表 2013年9月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比) 階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	18.8	(+0.7)	+	173.0	(128)	+	11	149.6	(93)	○
稚内	17.6	(+0.8)	+	110.0	(89)	○	9	150.8	(85)	—
北見枝幸	16.5	(+0.5)	○	176.0	(125)	+	11	152.5	(95)	○
旭川	16.5	(+0.6)	+	211.0	(161)	+	13	116.2	(82)	—
留萌	17.4	(+0.6)	+	181.5	(130)	+	12	136.8	(80)	—
羽幌	17.6	(+0.7)	+	159.5	(113)	○	13	145.7	(82)	—
岩見沢	17.6	(+0.7)	+	228.0	(177)	+*	12	143.5	(86)	—
倶知安	16.5	(+0.6)	+	178.0	(133)	+	11	136.8	(90)	—
小樽	18.2	(+0.5)	+	194.0	(154)	+	10	132.9	(81)	—
寿都	18.4	(+0.6)	+	198.0	(144)	+	11	130.3	(83)	—
網走	17.1	(+0.8)	+	216.0	(200)	+*	11	156.5	(95)	○
紋別	16.6	(+0.5)	+	140.0	(110)	+	11	137.9	(85)	—
雄武	16.1	(+0.6)	+	200.0	(148)	+	11	149.6	(91)	—
釧路	17.1	(+1.1)	+	247.5	(159)	+*	11	139.7	(93)	○
根室	17.2	(+1.5)	+*	196.0	(117)	+	14	143.6	(99)	○
帯広	17.1	(+0.8)	+	159.0	(115)	+	12	129.4	(90)	○
広尾	17.3	(+1.3)	+	284.5	(108)	○	11	121.5	(90)	—
室蘭	18.7	(+0.7)	+	196.0	(119)	+	11	156.1	(93)	○
苫小牧	18.2	(+0.8)	+	226.0	(135)	+	12	144.6	(94)	○
浦河	18.4	(+1.1)	+	179.0	(127)	+	10	162.5	(102)	○
函館	19.2	(+0.9)	+	188.0	(123)	+	9	150.7	(95)	○
江差	19.7	(+0.6)	+	223.0	(167)	+	11	145.8	(90)	—
青森	20.4	(+1.1)	+	238.5	(194)	+*	9	172.1	(109)	○
深浦	19.4	(+0.3)	+	222.5	(137)	+	11	154.9	(102)	○
むつ	19.2	(+0.9)	+	179.0	(105)	○	8	161.9	(112)	+
八戸	20.1	(+1.2)	+	236.0	(141)	+	10	160.4	(112)	+
秋田	21.2	(+0.8)	+	257.0	(160)	+*	11	169.8	(110)	+
盛岡	19.9	(+1.2)	+	202.5	(126)	+	11	128.0	(103)	○
大船渡	20.5	(+1.0)	+	119.5	(59)	—	9	122.7	(106)	○
宮古	19.7	(+0.9)	+	125.5	(59)	—	9	147.0	(115)	+
仙台	21.9	(+1.2)	+	210.5	(112)	○	9	138.1	(114)	+
石巻	21.2	(+1.1)	+	140.5	(98)	○	8	161.4	(121)	+*
山形	21.0	(+0.9)	+	95.5	(75)	○	7	170.8	(133)	+*
新庄	20.4	(+1.0)	+	139.0	(96)	○	8	162.7	(137)	+*
酒田	21.9	(+0.8)	+	146.0	(90)	○	9	194.2	(129)	+*
福島	22.2	(+1.1)	+	174.5	(109)	○	10	141.9	(124)	+*
若松	20.9	(+0.6)	○	120.0	(88)	○	8	170.9	(129)	+*
白河	20.3	(+0.9)	+	225.5	(110)	○	10	145.8	(128)	+*
小名浜	22.2	(+0.7)	+	155.5	(83)	○	8	170.4	(122)	+*
水戸	22.6	(+0.9)	+	203.5	(112)	○	7	185.0	(145)	+*
館野(つくば)	22.9	(+1.0)	+	175.0	(96)	○	10	172.3	(139)	+*
宇都宮	22.9	(+1.0)	+	226.0	(103)	○	10	152.4	(136)	+*
日光	15.4	(+0.5)	○	580.0	(160)	+	17	123.7	(123)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	23.3	(+0.9)	+	178.0	(81)	○	13	155.9	(124)	+
熊谷	23.6	(+0.8)	+	259.0	(124)	+	13	167.4	(139)	++
秩父	21.9	(+0.8)	+	274.5	(117)	○	8	132.5	(127)	++
東京	25.2	(+1.4)	+	231.5	(110)	+	10	164.2	(139)	++
大島	23.8	(+0.8)	+	280.0	(79)	○	13	168.9	(124)	+
三宅島	25.0	(+0.8)	+	233.5	(67)	-	12	151.1	(112)	+
八丈島	24.8	(+0.3)	○	122.0	(36)	-*	13	168.1	(125)	+
父島	27.7	(+0.2)	+	172.0	(131)	+	9	179.9	(90)	-
千葉	24.5	(+1.2)	+	226.0	(113)	○	11	171.2	(134)	++
銚子	24.0	(+1.0)	+	146.5	(66)	-	11	199.0	(132)	++
館山	24.0	(+0.7)	+	163.0	(74)	○	11	186.6	(130)	++
勝浦	23.9	(+0.8)	+	239.0	(97)	○	11	174.9	(117)	+
横浜	24.5	(+1.2)	+	192.0	(82)	○	11	179.0	(137)	++
長野	21.2	(+0.6)	+	221.0	(171)	++	9	181.7	(128)	++
松本	20.5	(+0.5)	○	203.5	(131)	+	10	191.4	(135)	++
諏訪	19.9	(+0.4)	○	206.5	(107)	○	10	184.7	(128)	++
軽井沢	16.8	(+0.5)	○	191.0	(92)	○	12	147.1	(124)	+
飯田	21.6	(+0.4)	○	226.0	(103)	○	7	206.7	(147)	++
甲府	23.9	(+1.1)	+	205.5	(114)	○	6	204.5	(144)	++
河口湖	19.0	(+0.6)	○	327.5	(129)	+	11	166.4	(143)	++
静岡	25.4	(+1.3)	++	227.0	(78)	○	8	208.8	(140)	++
浜松	25.4	(+1.3)	+	230.0	(92)	○	8	213.2	(132)	++
御前崎	25.2	(+1.1)	++	242.5	(100)	○	9	222.6	(133)	++
三島	24.7	(+1.1)	+	184.0	(76)	○	5	201.8	(140)	++
石廊崎	24.5	(+0.9)	+	122.0	(63)	○	8	212.0	(124)	++
網代	23.8	(+0.7)	+	273.5	(109)	○	13	179.2	(138)	++
名古屋	24.9	(+0.8)	+	280.0	(119)	○	8	204.3	(135)	++
伊良湖	25.0	(+1.0)	+	148.0	(62)	-	8	224.7	(137)	++
岐阜	24.9	(+0.8)	+	334.0	(141)	+	8	209.7	(133)	++
高山	19.9	(+0.2)	○	258.5	(110)	○	10	155.2	(125)	++
津	24.7	(+0.7)	+	248.0	(91)	○	9	211.7	(136)	++
上野	23.0	(+0.6)	+	371.5	(217)	++	7	185.5	(136)	++
尾鷲	24.1	(+0.5)	+	555.0	(80)	○	10	154.0	(118)	+
四日市	23.5	(+0.5)	○	338.5	(137)	+	8	194.4	(133)	++
新潟	22.9	(+0.4)	+	165.0	(106)	○	11	177.2	(118)	+
相川	22.5	(+0.4)	○	192.0	(135)	+	10	177.1	(116)	+
高田	22.2	(+0.2)	○	342.0	(166)	++	11	176.8	(137)	++
富山	22.6	(+0.3)	○	287.5	(131)	+	12	181.9	(137)	++
伏木	22.6	(+0.2)	○	293.5	(139)	+	13	175.7	(128)	++
金沢	23.0	(+0.3)	○	413.5	(183)	++	11	180.4	(125)	++
輪島	21.8	(+0.2)	○	468.0	(219)	++	12	160.3	(116)	+

地点名	平均气温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
福井	22.9	(+0.2)	○	359.0	(177)	+	9	186.9	(132)	+
	敦賀	23.6	(+0.2)	○	426.5	(227)	+	9	199.8	(143)
彦根	23.5	(+0.3)	○	245.0	(145)	+	8	213.1	(136)	+
京都	24.3	(+0.2)	○	358.0	(203)	+	8	191.7	(140)	+
	舞鶴	22.6	(-0.1)	○	558.5	(269)	+	12	187.1	(143)
大阪	25.1	(+0.1)	○	258.5	(161)	+	7	218.2	(139)	+
神戸	25.3	(+0.1)	○	268.0	(185)	+	8	221.7	(145)	+
	豊岡	22.5	(+0.2)	○	430.0	(191)	+	11	163.4	(138)
姫路	23.4	(-0.2)	○	439.0	(297)	+	8	211.5	(135)	+
洲本	23.0	(-0.3)	○	467.0	(252)	+	9	217.1	(133)	+
奈良	23.2	(+0.3)	○	248.5	(152)	+	6	206.2	(137)	+
和歌山	24.7	(0.0)	○	346.5	(189)	+	8	219.4	(129)	+
	潮岬	24.6	(+0.2)	○	432.5	(142)	+	10	211.3	(123)
岡山	24.1	(-0.3)	○	222.5	(166)	+	7	204.0	(130)	+
	津山	22.1	(+0.2)	○	276.5	(164)	+	7	202.1	(142)
広島	24.6	(+0.2)	○	224.5	(132)	+	6	204.2	(124)	+
	呉	24.5	(+0.3)	○	188.5	(124)	+	6	202.3	(124)
福山	23.7	(+0.1)	○	189.5	(145)	+	6	201.0	(121)	+
松江	22.9	(+0.3)	○	262.0	(132)	○	9	174.5	(122)	+
	西郷	22.3	(+0.3)	○	337.0	(150)	+	10	175.4	(119)
浜田	22.8	(+0.2)	○	156.0	(86)	○	9	193.7	(122)	+
鳥取	22.9	(+0.3)	○	394.5	(193)	+	10	196.2	(140)	+
	米子	23.0	(+0.4)	○	263.0	(126)	+	9	185.9	(127)
境	23.3	(+0.4)	○	224.5	(106)	○	9	176.2	(121)	+
徳島	24.4	(-0.1)	○	695.5	(331)	+	8	211.7	(132)	+
高松	24.5	(+0.2)	○	361.0	(245)	+	8	218.3	(137)	+
	多度津	24.2	(-0.2)	○	253.0	(180)	+	7	202.4	(122)
松山	24.6	(+0.3)	○	219.5	(168)	+	6	189.8	(115)	+
	宇和島	24.4	(0.0)	○	126.0	(62)	○	7	193.6	(114)
高知	24.9	(+0.2)	○	377.5	(108)	+	6	193.7	(120)	+
	宿毛	24.5	(+0.2)	○	197.0	(79)	○	9	194.9	(113)
清水	25.3	(-0.1)	○	379.0	(104)	○	10	192.3	(108)	+
室戸岬	23.9	(+0.1)	○	402.5	(135)	+	8	204.5	(118)	+
山口	23.6	(+0.3)	○	173.5	(95)	○	8	196.6	(124)	+
	下関	24.9	(+0.5)	+	177.5	(102)	○	8	200.5	(124)
萩	23.3	(+0.4)	○	181.0	(87)	○	11	196.8	(127)	+
福岡	25.2	(+0.8)	+	133.0	(75)	○	10	209.0	(128)	+
	飯塚	23.3	(+0.1)	○	176.0	(97)	○	9	194.4	(124)

地名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	24.2	(+0.3)	○	262.0	(119)	○	6	182.6	(118)	+
日田	23.7	(+0.4)	○	169.0	(101)	○	4	191.3	(126)	+
長崎	25.1	(+0.3)	○	160.0	(85)	○	5	221.0	(128)	+*
厳原	24.0	(+0.8)	+	113.0	(48)	-	9	169.5	(125)	+*
平戸	23.8	(+0.4)	+	149.5	(64)	-	7	221.2	(138)	+*
佐世保	25.2	(+0.7)	+	128.0	(63)	-	8	230.3	(128)	+*
雲仙岳	20.5	(+0.3)	○	237.0	(84)	○	9	159.8	(129)	+*
福江	24.6	(+0.6)	+	228.0	(80)	○	8	202.3	(121)	+*
佐賀	24.9	(+0.7)	+	135.0	(75)	○	7	213.8	(121)	+*
熊本	25.4	(+0.5)	○	199.0	(117)	+	5	223.4	(127)	+*
阿蘇山	18.0	(+0.5)	○	272.0	(95)	○	9	166.0	(132)	+
人吉	23.8	(+0.5)	○	355.0	(166)	+	6	179.9	(114)	○
牛深	25.9	(+0.4)	+	201.0	(103)	○	4	245.2	(129)	+*
宮崎	24.9	(+0.5)	+	216.0	(61)	○	9	187.9	(121)	+
延岡	24.3	(+0.5)	○	236.5	(71)	○	10	175.9	(112)	+
都城	24.5	(+0.6)	+	149.0	(52)	○	9	181.7	(119)	+
油津	25.7	(+0.6)	+	192.0	(61)	-	12	183.1	(117)	+
鹿児島	26.8	(+0.7)	+	343.5	(163)	+	6	221.1	(125)	+
阿久根	24.7	(+0.2)	○	213.0	(104)	○	7	242.3	(129)	+*
枕崎	25.7	(+0.5)	+	233.0	(105)	○	5	253.9	(135)	+*
屋久島	26.3	(+0.8)	+	130.0	(32)	-*	7	163.8	(113)	+
種子島	26.6	(+0.6)	+	67.5	(25)	-*	8	209.2	(128)	+*
名瀬	27.6	(+0.8)	+*	144.5	(48)	-	9	170.0	(119)	+
沖永良部	28.3	(+0.9)	+*	24.0	(16)	-*	6	232.5	(109)	+
那覇	28.3	(+0.7)	+	178.0	(68)	○	15	206.5	(109)	+
名護	28.1	(+0.8)	+*	59.0	(27)	-	13	207.2	(106)	○
久米島	28.4	(+1.0)	+*	97.5	(45)	-	8	242.3	(119)	+*
宮古島	27.9	(+0.5)	+	178.5	(78)	○	11	188.2	(102)	○
石垣島	28.5	(+0.6)	+	62.0	(24)	-*	9	208.4	(108)	○
西表島	27.7	(+0.4)	+	74.5	(28)	-*	9	204.7	(103)	○
与那国島	27.6	(+0.3)	+	125.5	(43)	-	12	199.5	(109)	+
南大東島	28.7	(+1.1)	+*	24.0	(18)	-*	6	226.5	(98)	○

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+: 高い (多い) ○: 平年並 -: 低い (少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い (多い) かなり低い (少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2013年9月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
2	沖永良部	28.3 =	+0.9	28.4 (1969)	1969	27.4
	南大東島	28.7	+1.1	28.8 (1998)	1942	27.6
3	名瀬	27.6 =	+0.8	27.7 (1961)	1897	26.8
	久米島	28.4	+1.0	28.7 (2009)	1958	27.4
	名護	28.1	+0.8	28.6 (2009)	1966	27.3

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	沖永良部	24.0	16	24.5 (1994)	1969	150.2

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	水戸	185.0	145	183.0 (1933)	1899	127.9
	飯田	206.7	147	206.3 (1933)	1899	140.2
	甲府	204.5	144	202.6 (1933)	1900	142.2
	鳥取	196.2	140	188.9 (1975)	1943	139.9
	舞鶴	187.1	143	182.2 (1975)	1947	131.1
	津山	202.1	142	197.9 (1967)	1943	142.1
	姫路	211.5	135	190.7 (2010)	1948	156.9
	高松	218.3	137	217.8 (1962)	1942	159.6
2	新庄	162.7	137	163.0 (1968)	1957	119.0
	上野	185.5	136	188.4 (1939)	1937	136.7
	伊良湖	224.7	137	229.5 (2010)	1947	164.3
	静岡	208.8	140	209.1 (1975)	1940	148.9
	四日市	194.4	133	195.6 (2003)	1966	146.3
	彦根	213.1	136	228.8 (1901)	1895	156.5
	神戸	221.7	145	222.7 (1933)	1897	153.2
	大阪	218.2	139	231.1 (1933)	1890	156.7
	奈良	206.2	137	207.0 (1962)	1953	150.3
	平戸	221.2	138	247.2 (1967)	1940	160.1

	枕崎	253.9	135	255.0 (1994)	1924	187.4
3	富山	181.9	137	200.4 (2012)	1939	133.1
	河口湖	166.4	143	200.7 (1933)	1933	116.7
	三島	201.8	140	209.1 (1950)	1930	144.4
	萩	196.8	127	223.3 (1967)	1949	155.2
	洲本	217.1	133	223.6 (1939)	1919	163.1
	熊本	223.4	127	248.9 (2003)	1890	175.9
	阿久根	242.3 =	129	259.6 (2003)	1939	187.5

月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
 平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。